

4月入職医師紹介



平山 宏史

回復期リハビリテーション病棟
部長

このたび回復期リハビリテーション病棟に勤務させていただくことになりましたので、ご挨拶をさせていただきます。昭和56年に岐阜大学医学部を卒業後、これまで脳神経外科・リハビリテーション医療や岐阜県の保健・医療行政に携わってまいりました。これからは、地域の回復期リハビリテーション医療の充実に少しでも貢献できるように微力ながら頑張っていきたいと考えております。至らぬ面も多々あるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



川 鱒 市郎

産婦人科周産期医療対策室
室長

長良医療センターから4月に異動になりました。産科医川鱒市郎です。長良では胎児の診断治療に力を注いできましたが、ここ松波総合病院でも胎児診断を提供したいと考えています。具体的には妊娠初期の胎児スクリーニングと、妊娠20週頃の胎児ドックを行っていきたいと思います。職場は変わりましたが、気持ちは今までと一しょです。不安を抱える妊婦さんのお役にたてることができたら、と思ってこの病院にやってきました。おなかの中の赤ちゃんの味方として、妊婦さんのご相談にお応えしようと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

整形外科
副部長

喜久生 健太

はじめまして。きくいけ けんたです。

私は、生まれも育ちも岐阜県で、これまで、岐阜市、関市、郡上市、高山市で生活・仕事をしてきました。運動器全般に係る痛みや不調、スポーツ障害、リウマチのお悩みがあれば、一緒に解決策をみつけましょう。よろしくお願いいたします。

放射線科
医長

大河内 慶行

4月よりお世話になっております。大河内慶行と申します。放射線科医を志してからは8年になります。

専門は放射線診断で、画像診断およびIVRを通じて安全で質の高い医療の実現に貢献していきたいと考えております。伊原部長先生をはじめ放射線科の先生方や他科の先生方、放射線技師さん、看護師さんには温かく迎えていただき、毎日充実した日々を送っております。今後ともよろしくお願いいたします。

内科
医長

加賀見 大介

この度松波総合病院にて勤務させて頂くことになりました。昨年度までは高山市の診療所にて勤務しておりました。

地域の住民の方のお力になれるよう、全力を尽くしますので、どうかご支援・ご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。

内科
医員

日置 文良

平成28年4月1日より、松波総合病院内科に勤務しました日置文良です。私は平成元年に東邦大学医学部を卒業し、大学病院で数年間研修後、療養型病院に勤務しました。平成22年より臨床医として再出発をし、1年9カ月の間、浜松の総合病院総合診療内科で勤務研修をし、4年間、浜松の健康診断施設で勤務しました。今後は内科一般を習得し、患者様を助け、地域の皆様のお役に立てる様、努力します。宜しくお願い致します。

心臓血管外科
医員

水野 祐介

4月から心臓血管外科に着任した水野です。平成20年岐阜大学卒業後、岐阜市民病院で初期研修を行い、一般外科の修練の後、静岡医療センター・市立静岡病院で心臓外科として研鑽を積んできました。地域医療のお役に立てるようがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。

外科
医員

加藤 知克

このたび外科医員として働かせて頂くこととなりました加藤知克です。専門は消化器・一般外科です。岐阜での生活は初めてであり期待に胸を膨らませております。地域の皆様に貢献できるよう精一杯やらせていただきますのでよろしくお願いいたします。

消化器内科
医員

木村 有志

札幌にある手稲仁会病院から来ました6年目の木村と言います。出身は岐阜の各務原ですが、大学は旭川医科大学で、その後手稲で研修していたために10年以上北海道で暮らしていました。趣味はフットサルで時間があればフットサルをしています。岐阜の暑さや、梅雨、初めて病院を移ったこともあり、不安な点がいっぱいですが宜しくお願いします。



脳神経外科
医員

水谷 大佑

脳神経外科医師として勤務させていただくこととなりました水谷大佑です。医師として6年目、脳神経外科を専攻して4年目になります。初期研修の2年間は松波総合病院で過ごしていたのでスタッフの方の中には顔見知りの方も多く、地元に戻ってきたような懐かしい気分になっています。



麻酔科
医員

三上 大介

今年の4月より、麻酔科で勤務させていただくこととなりました。三上です。これまで、関東の大学病院で勤務していましたが、縁あって、岐阜へ来ることとなりました。大学卒業9年目で、これまで主に手術麻酔を行っていましたが、松波では集中治療、ペインなども幅広く行っており、是非、勉強していきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



麻酔科
医員

辻 菜々子

4月より麻酔科の一員として働かせていただくこととなりました。前任は愛知県の刈谷豊田総合病院で主に麻酔、集中治療を担当していました。多くの患者様が安心して手術をうけるように麻酔科として頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



麻酔科
医員

山田 梨香子

本年4月より、松波総合病院 麻酔科に赴任致しました、山田梨香子と申します。東京医科大学を卒業後、同学の麻酔科学講座に入局し、今回は3ヶ月間のみ松波総合病院での勤務となります。短い間ではありますが、松波総合病院の方々に支えられながら、精一杯頑張っていきたいと存じます。



救急医療センター
医員

白井 知佐子

これまで4つの病院で、多くの救急症例を経験してきました。縁あって松波総合病院で勤務することとなりました。新しい知識・スキルを吸収しつつ、できる限り地域医療に還元できるよう努めていく所存です。よろしくお願いいたします。



4 鈴木 良平 (岐阜大学卒)

研修医

単に病気を診ることだけでなく、患者さんの気持ちも考えられる医師になりたいと考えています。まだ未熟なところも多いですが何卒よろしくお願いいたします。

5 児玉 篤典 (愛媛大学卒)

研修医

ミカンに囲まれた道後のぬるま湯にふやけきった学生時代も終わり、松波という荒波に果たして無事研修を乗り切れるか？次回「プリンペランはどこ！？」よろしくお願いいたします。

6 久保田 宏和 (福井大学卒)

研修医

私は幅広い症状や疾患に対応できる総合医になりたいと考えています。そのために、初期研修の2年間は一つ一つの科、一つ一つの症例を大切に、同期と協力し合って努力し続けていきたいと思っております。

7 中野 穰 (筑波大学卒)

研修医

一生懸命お仕事をさせていただくことで、医師としては勿論のこと人間的にも成長していきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いします。

8 富岡 奨幸 (岐阜大学卒)

研修医

松波総合病院の研修医として精一杯働き、学び、地域の医療に貢献していきたいと思っております。何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

9 田口 幸太郎 (岐阜大学卒)

研修医

日々努力し多く学びより患者さんから信頼される医師となれるよう励んでいきたいと思っております。これからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

1 説田 浩希 (岐阜大学卒)

研修医

初期研修医の説田浩希と申します。自分にしかない優れた特技を持つ医師になるため、医師としての土台作りに励みつつ興味のある分野を突き詰めていきたいです。

2 伊藤 佑充 (札幌医科大学卒)

研修医

このたび入社いたしました。研修医の伊藤佑充と申します。患者様に満足していただける医療を提供できるよう精一杯頑張ります。宜しくお願いいたします。

3 澤田 修太郎 (埼玉医科大学卒)

研修医

将来の目標・どんな医師になりたいか・学びたいこと私の将来の目標は、良い臨床医として患者さんの立場になって医療を施せるようになることです。そのために、同じ疾患でも患者さん1人1人の望む医療を把握し、医療を施せる医師になりたいです。